

— にししょうがっこう 西小学校のみなさんへ —

(低学年の子は、おうちの人とよんでください。)



入学式、始業式から1ヶ月がたちました。

1年生はぴかぴかのランドセルをせおって学校へかよう日を、2年生から6年生は、あたらしい学級の友だちや先生といっしょに、勉強をしたり、目標におかっぴてみんなでがんばったりする日を、ずっと楽しみにまっていたと思います。

しかし、まだ新型コロナウイルスの感染がおさまらず、安心して学校生活をおくることができないため、三島市の学校は5月31日まで休校になりました。

校長先生も、先生たちも、みなさんといっしょに学校ですごす日を、とても楽しみにまっていました。でも、みんなの命をまもるために、もっと安心してみなさんが学校ですごすことができる日をまたなくてはなりません。命がいちばん大切だからです。

でも、みなさんは、これまでもたくさんのがまんをしてきました。

「外でおもいっきり遊びたい。」

「友だちと話をしたい。」

「学校で、みんなといっしょに勉強したい。」

今まで、あたりまえにできていたことができないのは、つらいことです。休校がのびて、がっかりしている子、友だちと話ができないことやみんなといっしょに勉強できないことに不安を感じている子、やりたいことが自由にできないことにいらいらしている子もいるでしょう。

そんな中で、みなさんは、よくがんばっています。

今、みなさんがしていること(たとえば「じぶんで学習する」「おてつだいをする」「おうちの人とたくさん話をする」「みんなが元気にすごせるように気をつける」「早ね早おきをして、きそく正しい生活やうんどうをする」)は、みなさんがこれから成長するための大切な力になります。これからも、けんこうに気をつけて、じぶんができることをがんばっていきましょう。

心配なことは、どんなことでも相談してください。校長先生も、先生たちもいっしょに考えます。

登校日にみなさんにあえるのを、そして、みなさんといっしょにすごす日をみんなな楽しみにまっています。